

令和6年8月吉日

JaSECT-JSMP ジョイントシンポジウム (JaSECT 旭川大会)のご案内

拝啓 厳暑の候、貴会におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は当研究会の活動にご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、令和6年10月12日(土)に旭川市で開催されます第49回日本体外循環技術医学会大会(大会長:窪田様)にて表題シンポジウムを開催致します。
貴会からもご推薦頂いております「5学会合同心筋保護ガイドライン合同研究班」にて現在策定中であり、国内初となる【心筋保護ガイドライン】完成後の最初のシンポジウムの場となりますのでご案内申し上げます。何卒宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

JaSECT-JSMP ジョイントシンポジウム

会期: 令和6年(2024年)10月12日(土) 10:10-12:10

会場: アートホテル旭川3階 第1会場・ボールルーム I

テーマ: 心筋保護法実践の諸問題

日本心筋保護ガイドライン2024をどのように臨床に活用すべきか?

座長: 安野 誠先生 (群馬県立心臓血管センター/技術部 臨床工学課)

森田 紀代造先生 (榊原サピアタワークリニック)

講演者: 安野 誠先生 (群馬県立心臓血管センター/技術部 臨床工学課) * 基調講演

「日本発心筋保護ガイドライン策定でいま何が期待されるか?

Perfusionist の観点から」

森田 紀代造先生 (榊原サピアタワークリニック) * 基調講演

「心筋保護ガイドライン基本構想と経緯~今後の心筋保護はどう変わる?

Surgeon の観点から」

山本 浩史先生 (秋田大学大学院医学系研究科)

「心筋保護基礎理論と臨床的心筋保護法

ガイドラインの趣旨と最重要ポイント」

齋木 佳克先生（東北大学大学院医学系研究科/心臓血管外科学分野）

「各種術式・病態における心筋保護法

ガイドラインの趣旨と最重要ポイント」

後藤 武先生（弘前大学医学部附属病院/臨床工学部）

「心筋保護法の実践と機器管理 ガイドラインの趣旨と最重要ポイント」

原 哲也先生（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科/麻酔集中治療医学）

「術中監視と心筋保護不全の診断と治療

ガイドラインの趣旨と最重要ポイント」

総合討論：心筋保護法の現在の課題と問題点

ガイドラインを活用してどのように解決すべきか

*タイトルが変更になる可能性がございます。



第 49 回日本体外循環技術医学会大会：<https://www.jasect49.com/>

以上

一般社団法人 日本心筋保護研究会